

平成30年度 医療安全管理者養成研修カリキュラム

	時間数	ねらい	内 容
1) 医療安全の基本的知識	4	医療安全の動向と安全管理についての基本的知識を学ぶ。医療安全に関する法令や制度、指導指針等の知識を学ぶ。医療安全に資する心理学、人間工学からみた人の特性を理解し、医療安全管理対策へつなげる。	我が国の医療安全施策の動向。医療発生時のメカニズムやヒューマンエラーなどに関する基本的知識 安全管理に関する法令や制度、指針等の知識 医療の質向上と評価に関する知識
2) 安全管理体制の構築	1.5	医療安全の組織づくりと運営について学ぶ	職種の横断的な組織作り 院内安全管理体制に関すること 組織内の安全管理に関する委員会等の活動の評価・調整
3) 医療安全についての職員に対する研修の企画・運営	3.5	職員研修企画・運営・評価の方法を学び、実施につなげる	研修受講者のレディネスの把握の仕方 研修の企画に関する知識 医療安全のための教育教材とその活用法 研修評価について
4) 医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価	12 演習含	事故の原因・背景をさぐり、改善へ導く方法を学ぶ。事故防止対策の情報収集と活用方法について学ぶ。	医療事故報告・ヒヤリハット報告について 医療安全情報の収集方法 リスク評価の方法 事例分析方法 事故の発生予防、再発防止対策立案、フィードバックについて 対策評価のための知識、技術、方法
5) 事故発生時の対応	6.5	法的・管理的視点に立脚した事故発生時の対応について学ぶ。事故発生後のスタッフの精神的ケアについて理解する。	医療事故等発生時の対応に関する基本原則 事故発生時の初動対応に必要な知識 医療事故に関与した職員の事故発生後の精神的ケアについて
6) 安全文化の醸成	8	安全管理のための組織風土づくりを学ぶ。	事件事例の報告と共有のための整備づくり 事故予防や再発予防のための体制づくり 事故に関与した人を非難しない組織文化の醸成 患者と家族が医療安全管理に参加できる方策 コミュニケーションスキル
7) その他	9.5	医療安全管理者の業務と実際を学ぶ。他職種の医療安全管理活動を理解する。医療安全管理者として活動が開始できるよう行動計画を考える。	医療安全管理の実際（看護職の立場から） 医療安全管理の実際（薬剤師の立場から） 医療安全管理の実際（臨床工学技士の立場から） 医療安全管理者の役割と機能 グループワーク等
合計	45		

※総合計は45時間ですが、科目の時間配分等状況によっては若干の変更がある場合がありますのでご了承ください。